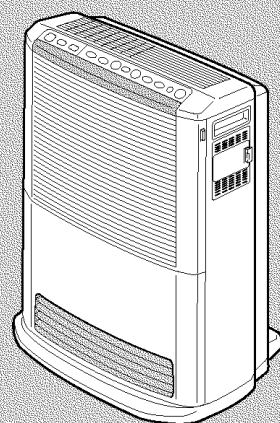
型式名	RC-361TAC-1,2

空気清浄ファンヒーター
取扱説明書 家庭用

140-8053型

ご愛用の皆様へ

このたびは、空気清浄ファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- ●幼いお子様にはさわらせないでください。
- ●内容をよくご確認のうえ、別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。
- ●この機器は国内専用ですので、海外で使用しないでください。
- ●この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

もくじ

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。

⚠危険

連絡する

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

RC-361-155×01(01)
00,02,(01)●

安全上のご注意 必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および機器への表示では機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な危険・警告・注意　発火注意　回転物注意　一般的な禁止　分解禁止　火気禁止　ぬれ手禁止　高温注意　水場使用禁止　必ず行う　プラグをコンセントから抜く

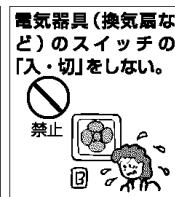
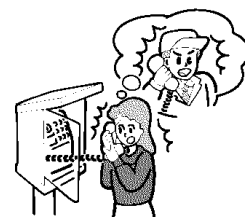
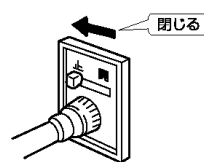
⚠危険

●ガス漏れ時使用厳禁（ガス漏れ時の処置）

ガス漏れに気づいたときは

火気禁止

ガス漏れに気づいたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。
炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

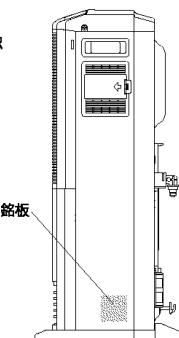
必ず行う

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。 ➡ **②窓や戸を開けガスを外へ出す。** ➡ **③お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社に連絡する。**

⚠警告

●使用ガスおよび使用電源について

使用ガスおよび使用電源を確かめる

確認する

機器本体銘板に表示してあるガス（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認する。

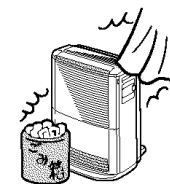
- 表示のガスおよび電源が一致しない場合、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器が故障する場合があります。
- 転居されたときにも、ガスの種類・電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりのガス会社に連絡してください。

●火災予防

燃えやすいものを近くに置かない

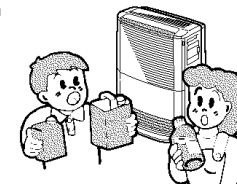
発火注意

機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけない。
火災の原因になります。

可燃性ガスの近くで使用しない

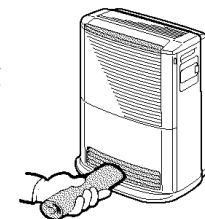
禁止

ガソリン・ベンジン・スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しない。
引火して火災のおそれがあります。

火を消し忘れない

禁止

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない。
火災など予期せぬ事故の原因になります。
（タイマー運転の場合はのぞく）

温風吹出し口には物を入れない

禁止

温風吹出し口やエアフィルターの中に紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。
異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

安全上のご注意 （必ずお守りください） ⚠警告

●換気必要

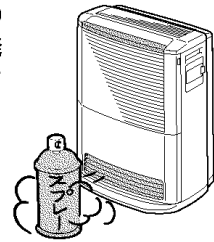
換気のご注意

●使用中は1時間に1～2回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

●空気清浄運転と燃焼器具を一緒に使う場合は換気をする。
一酸化炭素中毒の原因になります。空気清浄機能は、燃焼排ガスの浄化はできません。

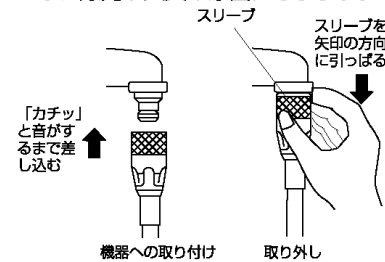
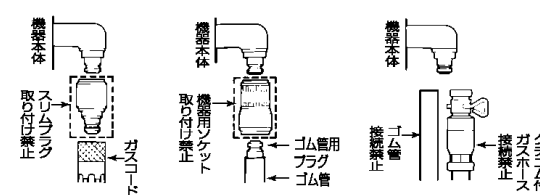
●スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かない

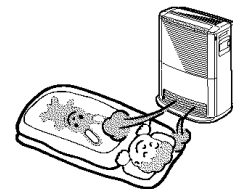
スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレー、カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かない。
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

●ガス接続（ガス事故防止）

ガスコードは当社指定のものを使用する

●ガスコードは必ず当社指定のガスコードを使用する。（確実に接続する。）
確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

●スリムプラグ取り付け禁止
●機器用ソケット取り付け禁止
●ガスコード以外のガスホース接続禁止
ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

●温風をじかに当てない

低温やけどに注意

温風の直接あたる場所で就寝しない。
低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。（特に乳幼児、お子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しい時、深酒した時、皮膚の弱い人などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）

温風を長時間体に当てない

体調悪化や健康障害の原因になります。

⚠警告 ⚠注意

●異常時の処置

異常時には

点火しない場合、ご使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。
異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」（33ページ）を参照してください。それでもおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社にご連絡ください。

《地震、火災など緊急の場合》
地震、火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる。

●分解禁止

機器を分解しない

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない。
異常作動してけがや事故の原因となります。

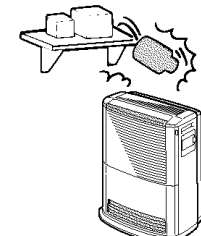
⚠注意

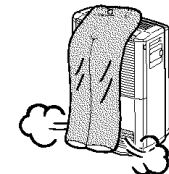
●火災予防

火をつけたまま移動しない

火をつけたまま持ち運びしない。
ガスコードが抜けたり、折れたりしてガス漏れや異常燃焼の原因になります。また、やけどの原因にもなり危険です。

落下物に注意

たなの下など、落下物の危険のあるところでは使用しない。
火災や、機器故障の原因になります。

用途について

暖房・空気清浄以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しない。また、衣類、毛布、シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしない。
火災や思わぬ事故の原因になります。

火のついたものを近づけない

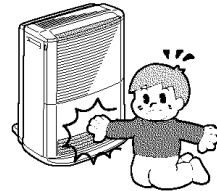
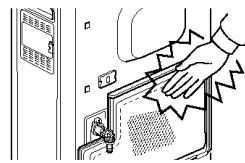
火のついたたばこ・線香などを吸わせない。
引火して火災の原因になります。

●使用上の注意（幼いお子様にはさわらせないでください。）

やけどに注意

高温注意

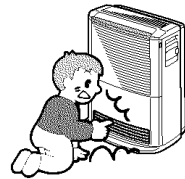
使用中および使用直後は、操作部以外は高温になっているので手を触れない。
やけどのおそれがあり危険です。特に温風吹出し口およびその周辺にご注意ください。

高温注意

使用中、停電により機器が停止したり、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器の後面（エアフィルター部分）が高温になっているので手を触れない。
やけどのおそれがあり危険です。

温風吹出し口や吹出しグリルへのいたずらに注意

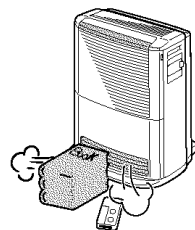
回転物注意

温風吹出し口や吹出しグリルに指や鉛筆などを入れない。
対流ファンが回転していますので、けがをするおそれがあります。（特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。）

床面変色についての注意

禁止

温風吹出し口の前に物を置いたり、機器の後面（エアフィルター部）をふさがないでください。
機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。また、床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れの原因になったり、リモコンなどのプラスチック製品は変形の恐れがあります。

機器に乗らない

禁止

機器の上に腰かけたり、乗ったりしない。
落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。また、機器の故障の原因になります。

電源プラグを抜いて消火しない

禁止

電源プラグを抜いての停止はしない。
機器の過熱のもとになります。

殺虫剤使用時の注意

禁止

●室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使う場合は運転をしない。
機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後、吹出し口から放出されて、健康によくないことがあります。
●殺虫剤を機器にかけない。
機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れすることがあります。

●設置場所

じゅうたんの上で使用する場合

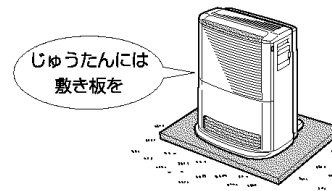
必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は機器の下にじょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平にする。
じかにじゅうたんの上に置くとじゅうたんが温風の熱で変色することがあります。

禁止

電気カーペット・温水マットの上には設置しない。
機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

特殊な場所は避ける

禁止

乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しない。
植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。

スプレーや化学薬品を使用する場所では使用しない

禁止

スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所（理・美容院や、メッキ・塗装工場など）では使用しない。
機器の故障や、有害なガスや腐食性ガスの発生により健康を害したり、金属がさびたりする原因になります。

壁に掛けたり、机や台にのせて使用しない

禁止

落下や転倒によりケガの原因となります。

浴室など水のかかる場所へ設置しない

水場使用禁止

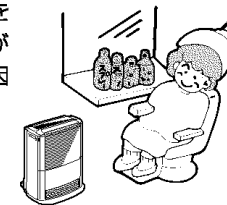
浴室など高温・多湿・水のかかる場所には設置しない。また、上に花びんや金魚ばちなどを置かない。
漏電して感電・火災の原因になります。

段差のある床面に設置しない

禁止

段差のある床面に設置しない。
温風があたる部分が変色やヒビ割れすることがあります。
（前方は1m以上離す。）

ドアの近くに置かない

禁止

ドアの近くなどに置かない。
機器の転倒や、やけどなどのおそれがあり危険です。

油成分が浮遊している場所では使用しない

禁止

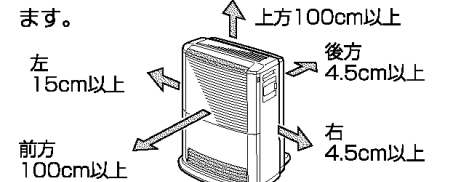
機械油や、天ぷら油など油性分が浮遊している場所に置かない。
機器の樹脂がヒビ割れすることがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください　⚠注意

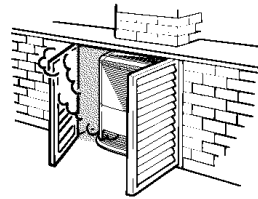
●設置場所

周囲の防火措置

確認

家具や壁・棚など可燃性の部分から十分離して設置する。
火災や機器過熱によるやけどの原因になります。

上方100cmは空気清浄能力を確保するために必要な寸法です。

禁止

温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取付けない。
温度調節が正しく行われず火災の原因になります。

●電気事故防止

電源コードの破損・加工禁止

禁止

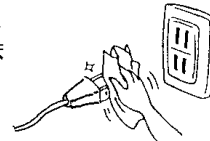
電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、熱器具（高温部）に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

電源プラグを掃除する

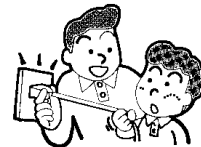
必ず行う

電源プラグの刃や刃の取り付け面のほこりは、きれいにふきとる。
電気絶縁が低下し、火災の原因になります。

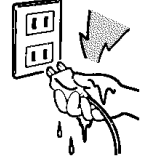
電源コードを持って引き抜かない

禁止

コードを直接ひっぱらない。
コードの断線などで発熱することがあります。抜くときはプラグを持ってください。

ぬれた手で触らない

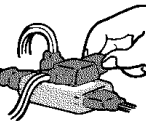
ぬれ手禁止

電源プラグは、ぬれた手で触らない。
感電やけがをすることがあります。

電源プラグ不完全接続禁止

必ず行う

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

たこ足配線禁止

禁止

たこ足配線はしない。
コンセントが過熱され発火の原因になります。

●ガス事故防止

ガス栓を閉じる

ガス栓を閉じる

使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめる。外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じる。

⚠注意

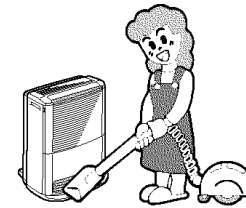
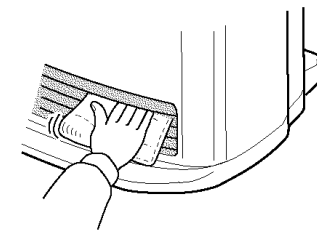
●点検・お手入れ

温風吹出し口のお手入れ

掃除する

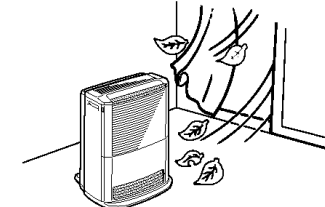
1ヵ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ずルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。温風吹出し口のルーバーを強く押えたり、衝撃を加えたりしますと、ルーバーが折れ曲がったりして温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますのでご注意ください。

けがに注意

禁止

点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。
けがの原因になります。

気をつけていただきたいこと

機器に強い風を当てない

禁止

強い風の吹き込むところでは使用しないでください。
炎が風で消えることがあります。

雷に注意

プラグをコンセントから抜く

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

電源プラグのあつかいにご注意

プラグをコンセントから抜く

点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。
感電やけがをすることがあります。

結露に注意

換気する

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは換気をしてください。
壁や天井が結露する場合や、OA機器等に機能障害が生じる場合があります。

機能と特長

この空気清浄ファンヒーターは、お部屋を快適にするようにと、次のような特長をそろえました。ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。

暖　　房

簡単操作の
ワンプッシュ点火・記憶機能付

運転・停止は暖房スイッチを押すだけのワンプッシュ操作でOK！
暖房スイッチを切ってもマイコンが設定室温、ロックの選択などを記憶して、再設定の手間を省きます。

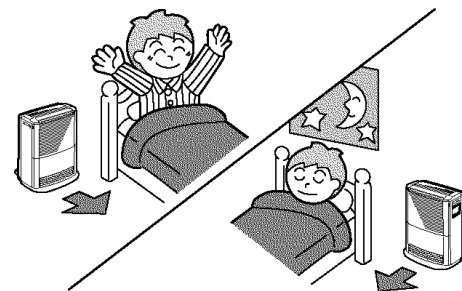
快適で省エネ
おさえめ運転・能力切換運転付

おさえめ運転で春先や秋口、気密性・断熱性の高い住宅でも暖めすぎのない快適暖房・省エネ運転をします。（選択スイッチ付）
能力切換運転で最大暖房能力を2／3にセーブ。小部屋での使用時に暖めすぎのない省エネ運転をします。（選択スイッチ付）

☞21・22ページ参照

暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ
おはよう、おやすみタイマー付

デジタル表示おはようタイマーでセットらくらく!!

☞23・24ページ参照

おやすみタイマーのセットで、暖かい部屋でおやすみになれます。
（1時間で自動停止します。）

☞25ページ参照

足もとから暖かい
温風下吹出し

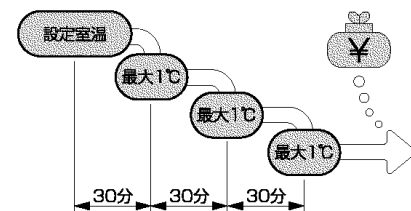
温風は、足もとから吹き出します。
部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。

お子様のいたずらを防止
ロック機能付

暖房運転中にロックをセットしますと暖房スイッチ以外は操作できません。

☞22ページ参照

快適性を損なわない経済暖房
オートセーブ運転機能付

室温が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅で、3回にわたり設定室温を自動的に下げます。

☞21ページ参照

もしものために
安全装置付

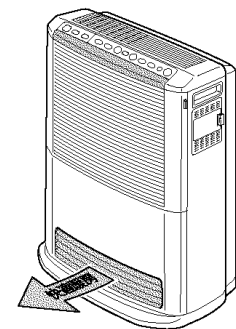
使用中の万一の事故を未然に防ぐ各種安全装置付です。
- ●不完全燃焼防止装置
- ●立消え安全装置
- ●過熱防止装置

⋮

の安全装置付

☞35・36ページ参照

比例制御で快適暖房
室温調節・室温表示機能付

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能（ガス比例制御式）がガス量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温、現在室温は、デジタルで表示します。 ☞20ページ参照

また、表示部は室温のほか、おはようタイマー設定時間、異常時の故障内容などの情報を表示しお知らせします。

☞35・36ページ参照

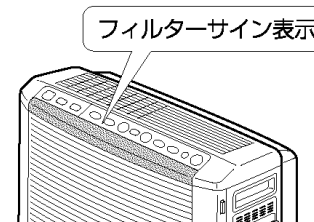
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせする
フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除を!!

☞30ページ参照

空気清浄

空気の汚れ、においを検知
ダストセンサー・ニオイセンサー付

ダストセンサーでは、たばこの煙や、ハウスダスト（ほこり・ダニの死がい・カビの胞子・花粉など）を感知します。（アルコール・ガス類・ウィルスなどには反応しません。）
ニオイセンサーでは、たばこのにおいや生活臭（調理のにおいなど）を感知します。
空気の清浄度合は、機器本体のクリーンモニターでお知らせします。また風量を自動的に切り換えます。 ☞28ページ参照

脱臭フィルター交換　○リセット
クリーンモニター □□□□□

お部屋はいつもさわやか
集じんフィルター（交換時期2年）
脱臭フィルター　（交換時期1年）

集じんフィルターではたばこの煙やハウスダストを捕集します。また、抗菌、抗ウィルス機能を持っています。
脱臭フィルターではたばこのにおいや生活臭を取ります。
※集じんフィルター、脱臭フィルターは消耗品です。
※集じんフィルター、脱臭フィルターは、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。 ☞32ページ参照

お部屋の使用状況に応じ
風量切換、切タイマー機能付

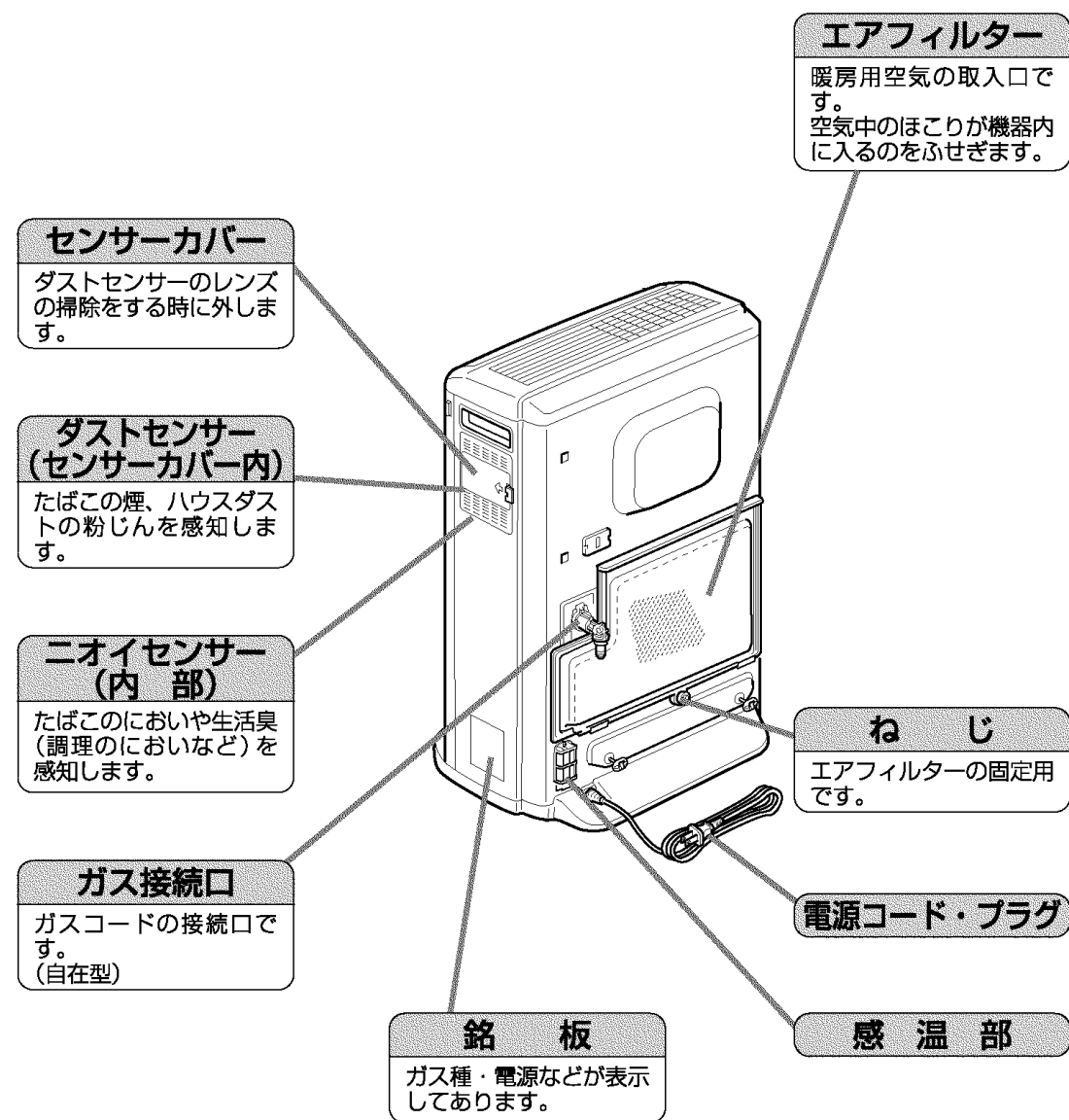
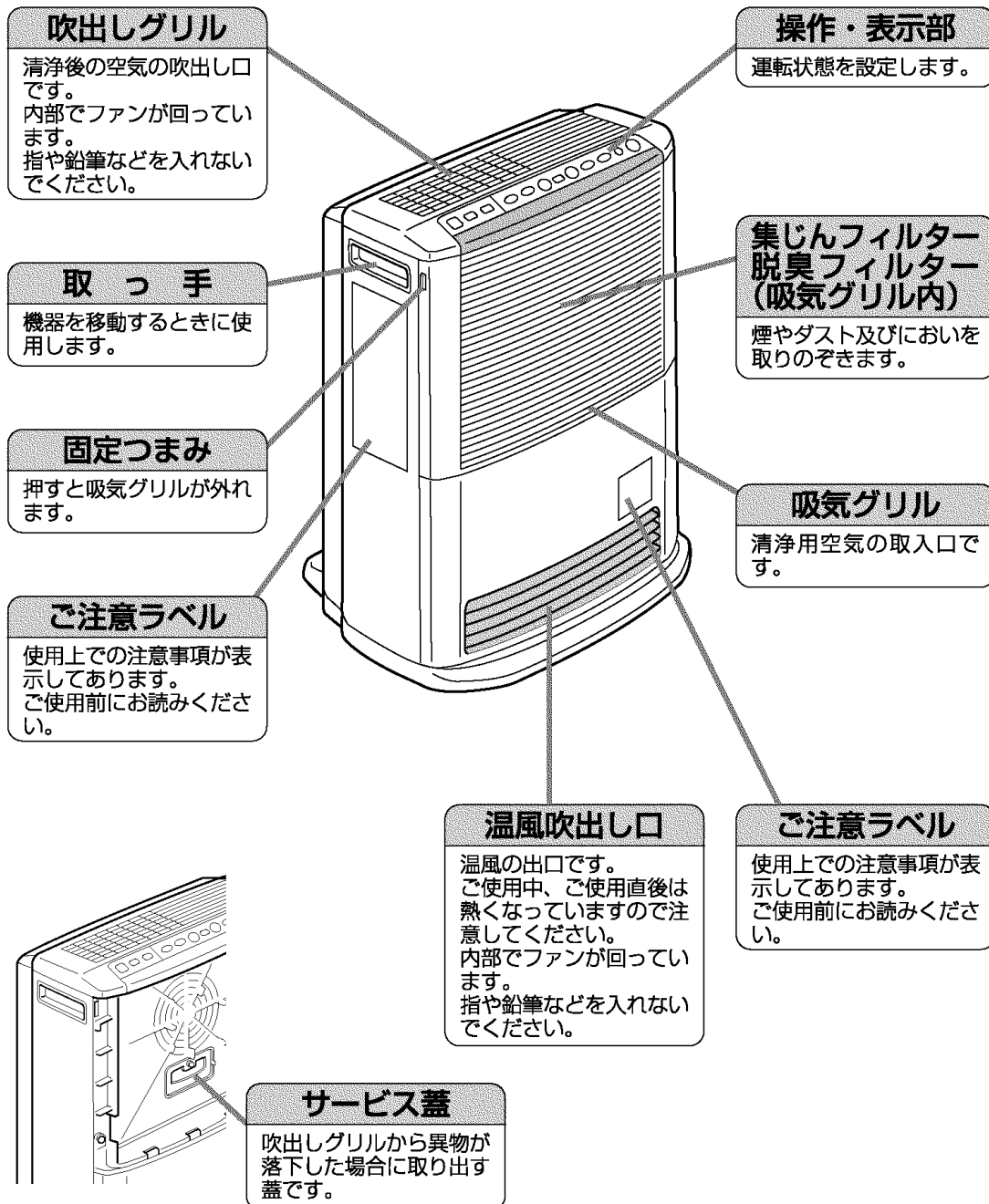
風量は手動（弱、強、急速の3段）及び自動（弱、中、強）に切り換えられます。
切タイマーは1時間で自動停止します。
用途に応じてご使用ください。

☞27ページ参照

○自動 ○弱○強○急速　○
清 /切　風量切換　切タイマー

各部のなまえとはたらき

空気清浄ファンヒーターの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

〈機器本体〉

各部のなまえとはたらき
〈操作・表示部〉
風量切換スイッチ・ランプ
空気清浄の風量を切り換えるスイッチです。
設定中の風量のランプが緑色に点灯します。
☞27ページ参照
切タイマースイッチ・ランプ
空気清浄の切タイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。
セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞27ページ参照
おやすみスイッチ・ランプ
おやすみタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞25ページ参照
おはようスイッチ・ランプ
おはようタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞23・24ページ参照
能力切換スイッチ・ランプ
能力切換をセットまたは取り消すスイッチです。
セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞22ページ参照
おさえめスイッチ・ランプ
おさえめ運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞21ページ参照
空清スイッチ
空気清浄の運転・停止するためのスイッチです。
☞27ページ参照
運転／燃焼ランプ
（緑色）運転中、おはようタイマーの予約中に点灯します。
（赤色）燃焼中に点灯します。
☞19ページ参照
○自動 ○弱 ○強 ○急速
空清 入/切
風量切換
切タイマー
おやすみ
おはよう
■脱臭フィルター交換 ○リセット
○オートセーブ ○暖房フィルター
クリーンモニター
○設定室温 ○現在室温 ○おはよう
8.8
室温/時間
能力切換
おさえめ
ロック
○運転／燃焼
暖房 入/切
OSAKA GAS 140-8053
Air Cleaner & Gas Fan-heater
暖房スイッチ
暖房の運転・停止するためのスイッチです。タイマー運転の取り消しもできます。
☞19・23~25ページ参照
脱臭フィルター交換サイン
脱臭フィルターの交換時期になると点灯（赤色）します。
☞32ページ参照
オートセーブランプ
オートセーブ運転中に点灯（緑色）します。
☞21ページ参照
表示ランプ
デジタル表示部の内容をお知らせします。
☞20・23・24ページ参照
デジタル表示部
設定室温・現在室温・おはようタイマー設定時間を表示します。
☞20・23・24ページ参照
異常時には安全装置の作動内容を表示します。
☞35・36ページ参照
ロックスイッチ・ランプ
ロックをセットまたは取り消すスイッチです。
セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞22ページ参照
クリーンモニターサイン
空気の清浄度合を表示します。
☞28ページ参照
リセットスイッチ
脱臭フィルター交換サインをリセット（消灯）させるスイッチです。
☞32ページ参照
暖房フィルターサイン
暖房用エアーフィルターのほこり詰まりをお知らせします。（赤色点滅）
☞30ページ参照
室温／時間調節スイッチ
設定室温・おはよう時間を調節します。
☞20・23・24ページ参照
感度切換スイッチ
ニオイセンサー・ダストセンサーの感度を切り換えるスイッチです。
☞28ページ参照

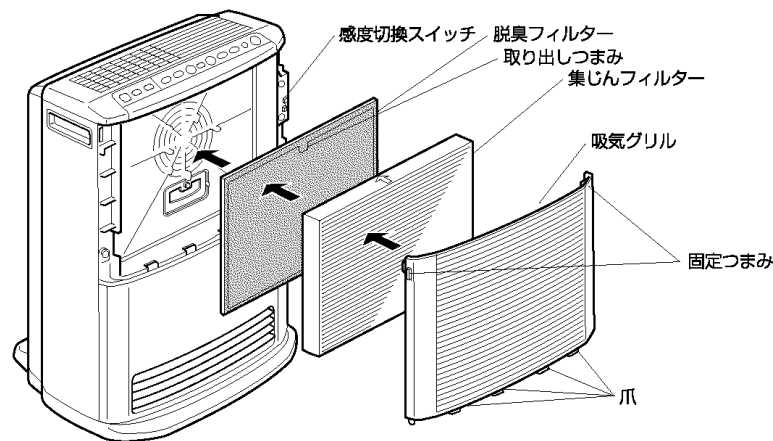
機器の設置

設置前の準備と確認

●梱包を取ります。

各部分のあて紙や包装部材を取り除きます。

ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。取り外して使用してください。

●集じんフィルター・脱臭フィルターを取り付けます。

1 吸気グリルをはずす

●左右の固定つまみを押しながら、手前に引く。

2 集じんフィルター、脱臭フィルターを袋から出し、取り付ける

●脱臭フィルターは取り出しつまみ部を手前にして取り付ける。

●集じんフィルターは上面に記してある矢印（⇧）の方向に従って取り付ける。

●必ず上図の順序で取り付ける。

3 吸気グリルを取り付ける

●下部の爪（4ヶ所）を角穴に合わせ、固定つまみがカチッと音がするまで押す。

※確実に取り付けないと安全装置が働き運転しません。

お願い

●ポリ袋は必ず取り外してください。

●それぞれのフィルターに同梱されているフィルター交換ラベル（下図）に使用開始日を記入して、本体の右側面または後面にはり付けてください。

脱臭フィルター交換

フィルター交換サインが点灯した場合に交換してください。
目安は1年に1回です。

交換フィルター 部品コード			
使用開始日	年	月	日

集じんフィルター交換

交換の目安は2年に1回です。

交換フィルター 部品コード			
使用開始日	年	月	日

設置場所について

●火災予防のために

⚠注意

必ず行う

周囲の可燃物からは、じゅうぶん離してください。

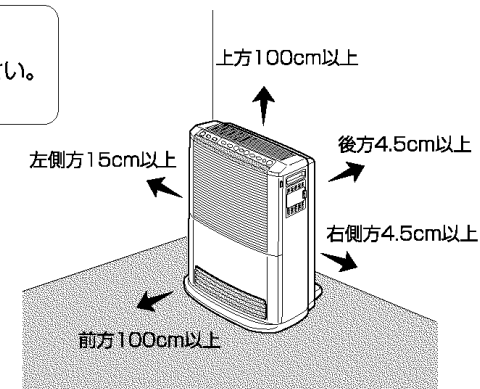
機器の前方は、　100cm以上
　　　後方は、　4.5cm以上
　　※上方は、　100cm以上
　　　右側方は、　4.5cm以上
　　　左側方は、　15cm以上

燃えやすいものから離してください。

（※空気清浄能力を確保するために必要な寸法です。）

また、じょうぶで水平な場所に置いてください。

⚠注意

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。

禁止

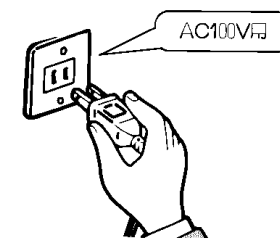
また、機器前方に機器設置面より高い段差がある場合は、機器を使用しないでください。温風が段差にあたり変色するおそれがあります。

●機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度や空気の汚れが検知できないことがあります。

電源の接続

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

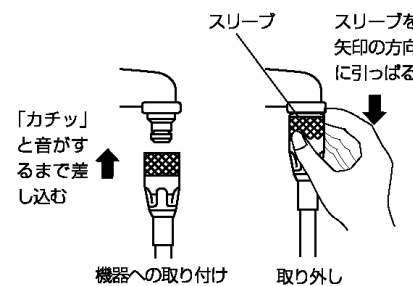
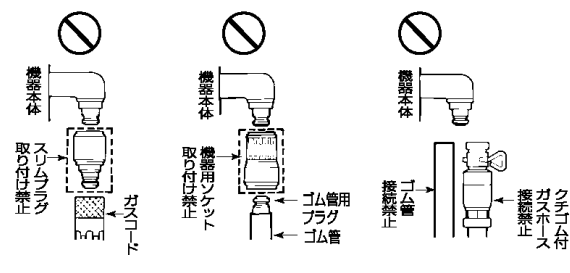
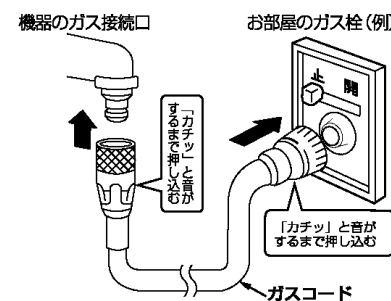
お願い

●電源コードは温風吹出し口の前を通したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、束ねたりしないでください。

機器の設置

ガスの接続

ガスコードの取り付けは確実に行ってください。

⚠警告

必ず行う
●ガスの接続は必ず当社指定のガスコードを使用してください。

禁止
●スリムプラグ取り付け禁止
●機器用ソケット取り付け禁止
●ガスコード以外のガスホース接続禁止

●機器の接続口、ガス栓ともに「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

お願い

●ガスコードは継ぎ足して使用しないでください。
●ひびわれたりして古くなったガスコードは必ず取り替えてください。
●ガスコードが、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く接続してください。
（ガスコードの長さは、できるだけ5m以下にしてください。）
●ガスコードは温度の高いところに触れたり、上に物を載せたりしないでください。
●ガスコードは、他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
●ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならない時は、キャップをガス接続口にはめてください。

●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社へ連絡してください。

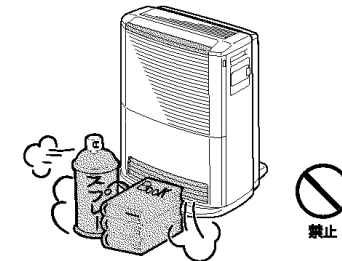
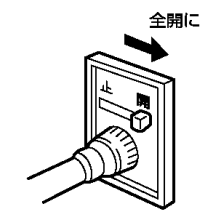
初めてお使いになるときは

運転前の準備と確認

⚠警告

確認する

1 機器の近くにスプレー缶や燃えやすいものがないことを確認します。

禁止

2 ガス・電源の接続が確実であることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

お部屋のガス栓（例）

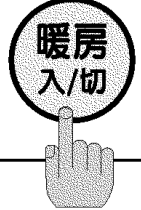
お願い

●本製品は家庭用なので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

運転・停止のしかた （暖房）

空気清浄ファンヒーターの基本操作のしかたです。
お使いになられるときは、1～8ページの「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

運転のしかた

●暖房スイッチを押します。
- ●運転／燃焼ランプが緑色に点灯します。
- ●対流ファンが回転します。
- ●「5～10秒」程で点火し、運転／燃焼ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。

お願い

●初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。運転操作後、約30秒たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときは、再度運転操作を行ってください。

●点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは機器内部の膨張・収縮の音ですので異常ではありません。
●消火直後に暖房スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

停止のしかた

●暖房スイッチを押します。
- ●運転／燃焼ランプが消灯します。
- ●消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。

⚠注意

●燃焼中、電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。機器の故障の原因になります。

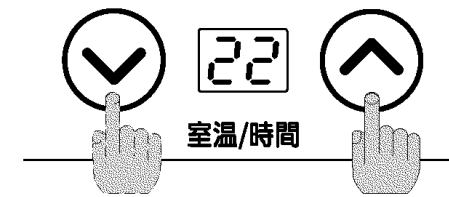
●ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは点灯しつづけ、ロックは取り消されません。
☞22ページ参照

室温調節のしかた （暖房）

室温調節のしかた

室温表示・室温の設定および変更は、暖房運転中しかできません。

●室温調節スイッチを押し、室温を設定します。

- ●初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- ●表示部を見ながら室温調節スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- ●設定室温は「L」(約10℃)「16」～「26」「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。
- ●現在室温は「L」(1℃より低い場合)、「1」～「30」(1℃毎)「H」(30℃より高い場合)の表示をします。

●一度セットした設定室温はマイコンが記憶しています。

お願い

●お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、おさえめ運転を選択してください。

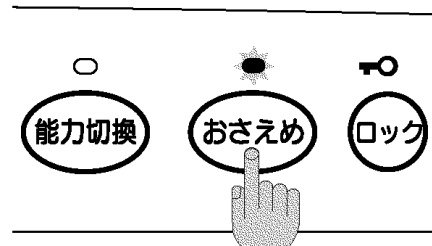
●室温表示は、機器裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なる場合があります。表示される室温は、目やすとしてください。特に機器消火後しばらくして再度運転する場合は点火後3～4分間現在室温が高く表示されることがあります。

おさえめ運転のしかた （暖房）

おさえめ運転とは・・・
春先や秋口など比較的外気温度が高い日にご使用されたとき、室温が上がり過ぎると自動的に消火し室温が下がると燃焼して、お部屋が暖まり過ぎるのを防止します。

おさえめ運転のしかた

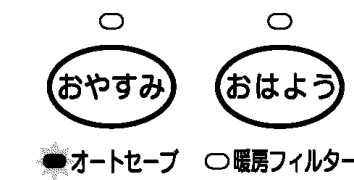
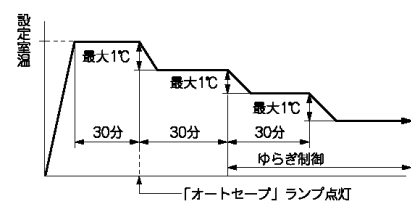
●おさえめスイッチを押します。
「おさえめ」ランプ（緑色）が点灯します。

●おさえめ運転の取り消しかた
「おさえめ」スイッチを押します。

●現在室温が設定室温より約1℃上がると自動的に消火（運転／燃焼ランプは緑色点灯）し、現在室温が下がると、点火します。
●燃焼停止中（運転／燃焼ランプは緑色点灯）に「⌃」スイッチを押すと、室温に関係なく点火します。

●選択された状態はマイコンが記憶しています。

お願い
●真冬は、おさえめ運転を選択してあっても、燃焼停止にならない事があります。

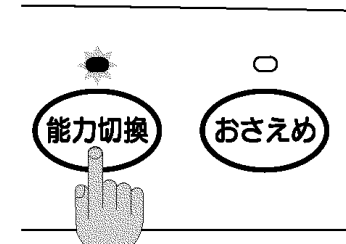
オートセーブ運転とは
お部屋を暖房し壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転する目的で、室温が設定室温に達したら機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

●お部屋の温度が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅（最大1℃）で、3回にわたり設定室温を自動的に下げます。2回目以降ゆらぎ制御を行います。ただし、おさえめ運転を選択しているときは、2回にわたり設定室温を自動的に下げ、ゆらぎ制御は行いません。（ゆらぎ制御とは、燃焼量・風量を細やかに変化させ、冷風感をなくす制御です。）
●オートセーブ運転になりますと「オートセーブ」ランプが点灯し、オートセーブ運転中であることをお知らせします。
●運転を開始し数分経過した時の設定室温が「L」、「16」の場合および「26」、「H」の場合には、オートセーブは働きません。
●オートセーブ運転中は、現在室温が設定室温より低く表示されることがありますが、故障ではありません。

能力切換運転のしかた （暖房）

能力切換運転とは・・・
小さなお部屋でご使用される場合など、最大暖房能力を2／3におさえて運転します。

能力切換運転のしかた

●能力切換スイッチを押します。
「能力切換」ランプ（緑色）が点灯します。

●能力切換運転の取り消しかた
「能力切換」スイッチを押します。

●選択された状態はマイコンが記憶しています。

お願い
●暖房能力を2／3におさえて運転しますので、真冬や広い部屋で使用されると、室温が適温にならない事があります。

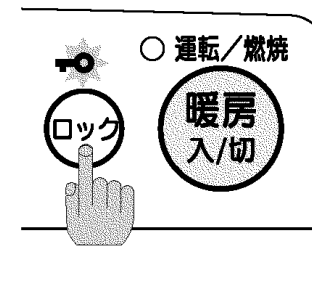
ロックのしかた （暖房）

ロックのしかた

（このロック機能は、暖房運転に対する機能であり、空気清浄運転にはロックは働きません。）

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

●ロックスイッチを押します。
「ロック」ランプ（緑色）が点灯します。

●ロックの取り消しかた。
「ロック」スイッチを1秒間以上押してください。
（「ロック」ランプが消灯します。）

●運転中にロックをセットしたときは、暖房スイッチの停止操作以外は操作できなくなります。
●停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
●ロックランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取り消してから暖房スイッチの操作をしてください。
●電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも、ロックの状態を記憶しています。

おはようタイマー運転のしかた　（暖房）

おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間（何時間後）に運転を開始するようにタイマーをセットできます。

（例）現在の時刻　［夜］午後10：30
　　運転開始時刻［朝］午前　6：00　この間は7時間30分後なので

タイマーは 7.5 に合わせます。

＊設定時間は0.5時間（30分）から24時間まで可能です。
10時間までは0.5時間単位、10時間以上は1時間単位で設定できます。

1 おはようタイマー運転の前に確認してください。

●お部屋のガス栓は全開にしてください。
●室温調節は、セットされていますか。（セットしていないときは、20ページをごらんください。）
●温風方向に障害物や可燃物はありませんか。（特に温風が、じかに身体にあたらないようにしてください。）

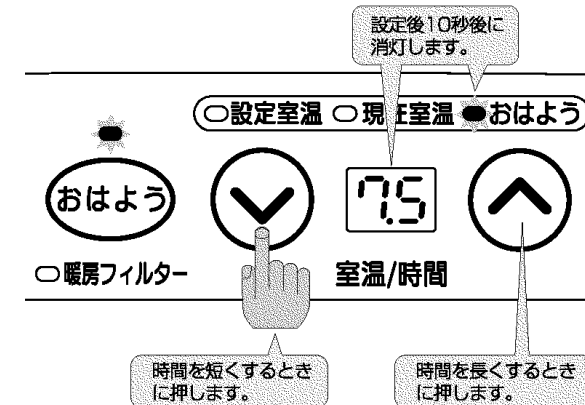
2 「おはよう」スイッチを押します。

●「おはよう」ランプと運転／燃焼ランプ（緑色）が点灯します。
●「おはよう」表示ランプが点灯し、表示部に設定時間が点灯します。
●初めてセットするときは、表示部が 8.0 を表示します。
次回からは前回セットした時間を表示します。
●おはようタイマーは、運転中でも停止中でもセットできます。
（運転中にセットしますと、「おはよう」スイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転／燃焼ランプが赤色から緑色に変わります。）

お願い

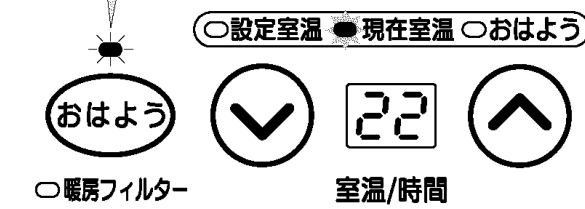
●おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときは表示部が「00」の点滅をします。暖房スイッチを押して「00」を解除後再操作をしてください。

3 設定時間を合わせます。

●「∨」スイッチを1回押し、表示部を 7.5 にします。
●設定時間を合わせたあと、10秒後に表示部と「おはよう」表示ランプは消灯します。
（消灯後「∨」または「∧」スイッチを1回押すと残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がかわります。）

4 設定時間経過後運転を開始します。

●運転／燃焼ランプ（赤色）が点灯します。

5 約1時間経過後に運転を停止します。

●運転を停止する前（約55分経過後に）「おはよう」ランプの点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
●停止すると、「おはよう」ランプは点滅しつづけ、運転／燃焼ランプは消灯します。（ロックがセットされていれば、ロックランプは点灯しています。）
●暖房スイッチを押すと「おはよう」ランプは消灯します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを再度押すか、暖房スイッチを押します。
予約が取り消され、ランプが消灯します。
（ロックがセットされているときは、ロックを解除してから操作してください。）

●おはようタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

お願い

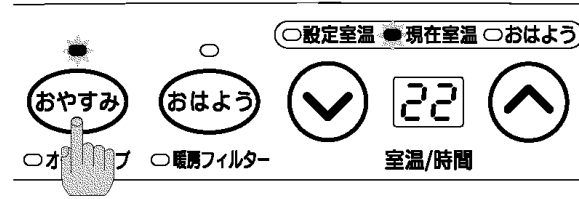
●タイマー運転中に強い地震、強い衝撃があったときや、転倒したときは、デジタル表示部が「03」の点滅表示となり、タイマー運転しない場合があります。（転倒したときは機器を起こした後）暖房スイッチを押して「03」を解除後再操作してください。

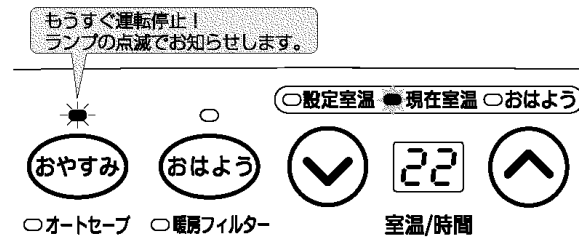
おやすみタイマー運転のしかた　（暖房）

おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしたままおやすみになりたいときは、おやすみ前にセットしておくと1時間後（「おやすみ」スイッチを押してから）に運転を自動的に停止します。

1 「おやすみ」スイッチを押します。

●「おやすみ」ランプが点灯しセット完了です。
●おやすみタイマー運転は、運転中でも停止中でもセットできます。
●機器停止中にセットしたときは、セット後すぐに運転を開始します。

2 1時間経過後に運転を停止します。

●運転を停止する前（約55分経過後）に「おやすみ」ランプの点滅で約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
●停止すると、ランプ類はすべて消灯します。（ロックがセットされていれば、ロックランプは点灯しています。）

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

暖房スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。（運転が停止します。）

⚠注意

禁止

●おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

●おやすみタイマー運転時は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

おやすみとおはようの組み合せタイマー運転について

おやすみタイマー運転とおはようタイマー運転は組み合せてご使用になれます。

おやすみタイマー運転中に「おはよう」スイッチを押します。

●おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。
（おはようタイマーの設定時間を合せたあと、10秒経過すると表示は現在室温にかわります。その後「⌄」「⌃」スイッチを押すと設定室温がかわります。）

おはようタイマー運転の待機中に「おやすみ」スイッチを押します。

●燃焼を開始し、おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

「おやすみ」スイッチを押します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを押します。

記憶機能

設定室温、おさえめ運転の選択、能力切換の選択、およびおはようタイマー運転の設定時間は、一度セットすればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するときに同じ設定であれば、あらためて設定する必要はありません。

空気清浄運転のしかた　（空清）

空気清浄フィルター（集じんフィルター、脱臭フィルター）により、ハウスダスト（ほこり、ダニの死がい、カビの胞子、花粉など）や、たばこの煙やにおい、および生活臭（調理のにおいなど）を除去する機能です。

運転のしかた

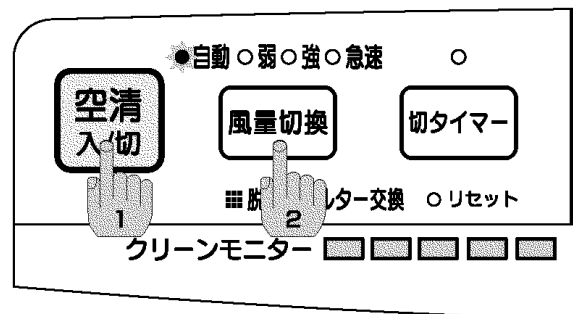
1　空清スイッチを押します。

- 風量切換ランプが点灯し、空気清浄ファンが回転します。
- クリーンモニターサインが点灯します。（緑色）運転開始後約1分間クリーンモニターサインは緑のままです。これはダストセンサー、ニオイセンサーの安定まちの状態です。

2　風量切換スイッチを押します。

- 押すごとに、運転が切り換わります。

→○自動→○弱→○強→○急速

- 初めてお使いになるときは「自動」に設定されています。
- 一度セットした風量はマイコンが記憶しています。

停止のしかた

●空清スイッチを押します。

全てのランプが消灯し、空気清浄運転が停止します。

切タイマー運転のしかた

1時間後に空気清浄運転を停止する機能です。

1　切タイマースイッチを押します。

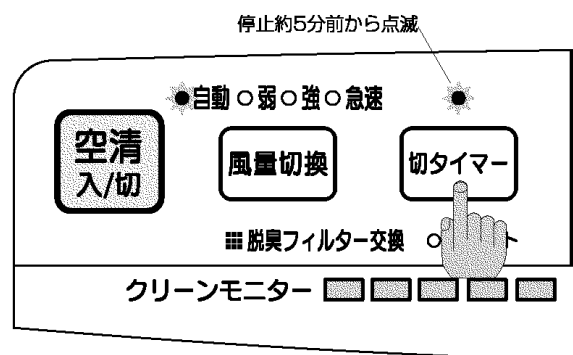
- 「切タイマー」ランプが点灯し、運転を開始します。
- 切タイマー運転は、運転中でも停止中でもセットできます。

2　1時間後に運転を停止します。

- 運転を停止する前（約55分経過後）に「切タイマー」ランプの点滅で約5分後に運転を停止することをお知らせします。

停止約5分前から点滅

■切タイマー運転の取り消しかた

空清スイッチまたは、「切タイマー」スイッチを押します。
（運転が停止します。）

●自動運転について

- お部屋の空気の汚れの度合をダストセンサー、ニオイセンサーが感知し、風量を弱・中・強の3段階に自動的に切り換えます。
  - ※大きな繊維ほこりなどの重たく沈下しやすいほこりや、量が少ないハウスダスト等では感知しない場合があります。
  - ※においの種類によっては感知しにくい場合があります（たとえば、生魚のにおいなど）。また、常ににおいがある場所では、そのにおいに感知しない場合があります。（ニオイセンサーは、においの強さの変化を感知するため、常に一定のにおいがある場合感知しません。）
  - ※センサーが感知できるもの

感知できるもの	煙（たばこ・線香）、ハウスダスト（ほこり、ダニの死がい・カビの胞子・花粉）、蒸気（料理・加湿器）、油煙（料理）、大気塵など たばこ臭、料理臭、スプレーガス、など
感知しにくいもの	量が少ないほこり、大きなほこり（繊維）、重たいほこり、など 生魚の臭い、など
感知できないもの	細菌、ウィルス、など

●手動運転について

- お部屋の空気の汚れに関係なくお好みの風量（弱・強・急速）で運転します。
  - ※「急速」が最も風量が多く運転音も高くなりますが、早くお部屋をきれいにしたい場合などにお使いください。

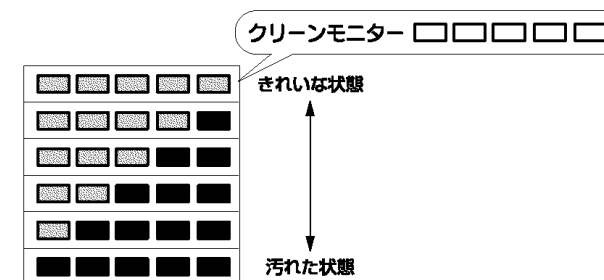
●クリーンモニターについて

- 空気の汚れ度合の目安です。

□ 緑……きれいな状態
■ 赤……汚れた状態

赤が多くなるほど、お部屋の空気は汚れています。

クリーンモニター　□□□□□

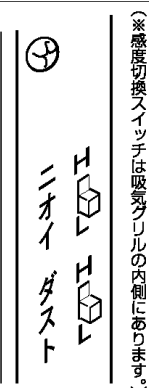
きれいな状態
汚れた状態

●感度切換スイッチについて

- L↔Hと切り換えることにより、ニオイセンサー・ダストセンサーの感度を調節できます。

ご使用の目安

- ニオイセンサー感度
  - ・「L」……においが気にならない家庭など
  - ・「H」……においが気になる家庭など
- ダストセンサー感度
  - ・「L」……たばこを吸われる家庭など
    （8畳〜10畳の部屋でたばこ約1〜2本でクリーンモニターが赤に変わります。）
  - ・「H」……たばこを吸われない家庭など
    （主にハウスダストの除去を目的とされる家庭）

※使用状態に応じてそれぞれのセンサー感度を使い分けてご使用ください。

H L　H L
ニオイ　ダスト

（※感度切換スイッチは吸気グリルの内側にあります。）

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

⚠警告

分解禁止

●エアフィルター、吸気グリル、集じんフィルター、脱臭フィルター、サービス蓋、センサーカバーの脱着以外は、絶対に分解しないでください。
●修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。異常作動してけがや事故の原因となります。

日常の点検

点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。

- ガスコードは
  - → 正しく接続されていますか？
  - → 折れたり、ねじれたりしていませんか？
- 電源コードは
  - → いたんでいませんか？
- エアフィルター・吸気グリル・集じんフィルター・脱臭フィルターは
  - → 正しくセットされていますか？
  - → ほこり詰まりはありませんか？
- サービス蓋は
  - → 正しく取り付けられていますか？

お願い

●日常の点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、機器がじゅうぶんに冷えてから行ってください。
●機器本体には安全に関するご注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなった時は、やわらかい布などで汚れを拭き取って下さい。また、お手入れの際にはがれないようにご注意ください。
もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

お手入れ

お願い

●お手入れは、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●機器のお手入れ（1ヶ月に1回程度）

汚れたらそのつどお手入れをしてください。

●やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

お願い

●化学ぞうきんやアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部品が変色したりします。

●温風吹出し口のお手入れ（1ヶ月に1回程度）

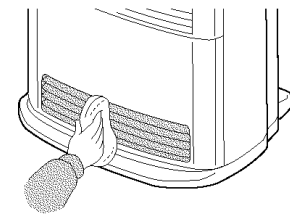
⚠注意

必ず行う

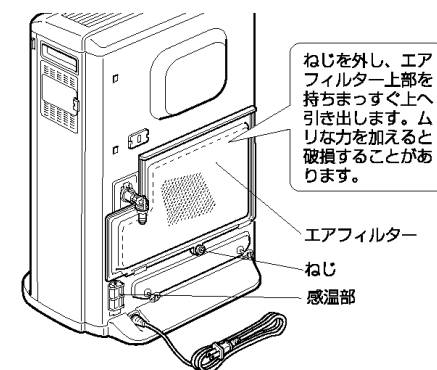
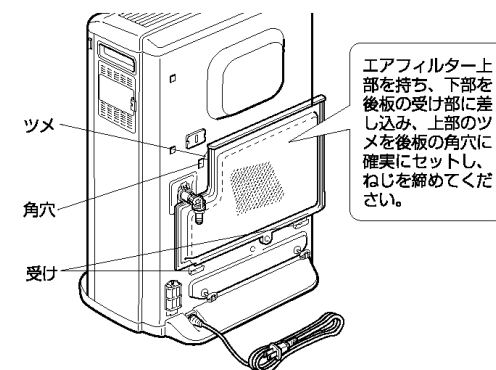
1ヵ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
●温風吹出し口のお手入れは、ルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。

●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

お願い

●温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますのでご注意ください。
●化学ぞうきんやアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。

●エアフィルターのお手入れ（1ヶ月に1回程度）

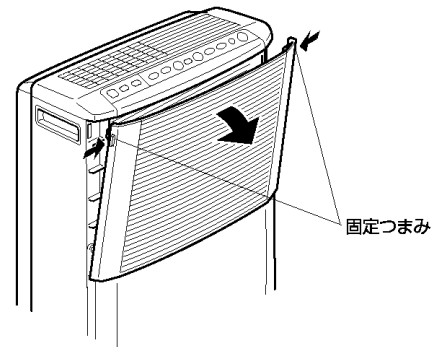
●1ヵ月に1回程度は、掃除をしてください。
●フィルターサインが点滅したときは、必ずエアフィルターの掃除をしてください。
●エアフィルターの掃除をするときは、電気掃除機などで詰まっているほこりを取り除いてください。また、油などで特に汚れがひどいときは、取り外して台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよく拭き取ってからじゅうぶんに乾燥させてください。

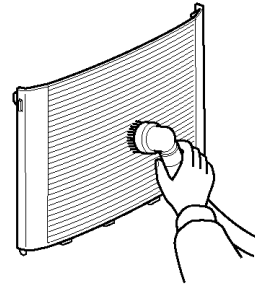
〈取り外しかた〉

〈取り付けかた〉

●初めてねじを外すときは、かたい場合がありますので⊕ドライバーを使用してください。
●エアフィルターを取り外したまま運転すると機器の故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットし、ねじを締めてください。
●エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があったりしたときは、機器内が異常に過熱します。フィルターサイン点滅後も運転を続けますと、機器が自動的に運転を停止することがあります。
●エアフィルターの網部に水が付着していますと、ほこり詰まりと同じ状態となり運転しないときがあります。お手入れ後の水気はじゅうぶんに拭き取ってください。

日常の点検とお手入れ

●吸気グリル、集じんフィルターのお手入れ（1ヶ月に1回程度）

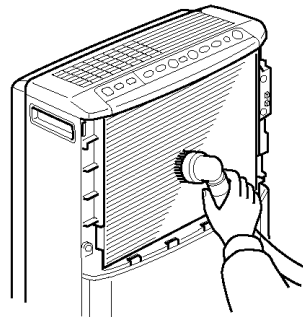
1 吸気グリルをはずす。

●左右の固定つまみを押しながら手前に引いてください。

2 吸気グリルを清掃する。

●掃除機の吸い口で掃除してください。

お願い

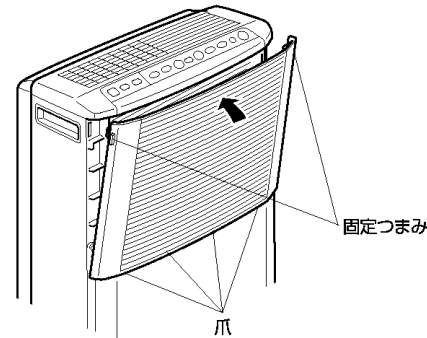
汚れのひどいときは、水洗いしてください。その際は、布で水分をふき取り、陰干しさせた後、取り付けてください。

3 集じんフィルターを清掃する。

●集じんフィルターは本体から取りはずさないで掃除機の吸い口で掃除してください。

お願い

掃除機の吸い口で押えすぎたり、水洗いなどは絶対にしないでください。集じんフィルターを傷め、空気清浄能力が低下します。

4 吸気グリルを取り付ける。

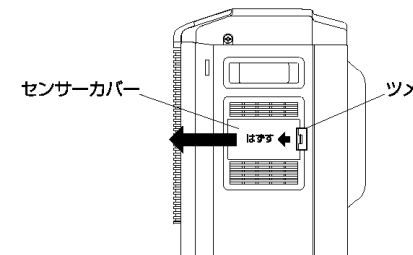
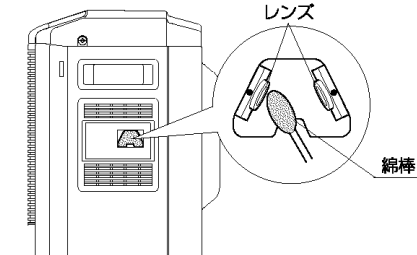
●下部の爪（4ヶ所）を角穴に合わせ、固定つまみがカチッと音がするまで押す。

※吸気グリルを正しく取り付けないと運転しません。（デジタル表示部が「05」の点滅表示をします。）

●ダストセンサー（レンズ部）のお手入れ（3～6ヶ月に1回程度）

●台所の近くでお使いの場合やたばこを吸われる場合は3ヶ月に1回程度、それ以外は6ヶ月に1回程度定期的にお掃除してください。

●定期的にお手入れしないと空気の清浄度合を感知しにくくなります。

1 本体右側のセンサーカバーをはずす。

●ツメを矢印方向に押してはずしてください。

2 市販の綿棒でレンズ（●印の2ヶ所）を、明るいところでていねいに拭く。

お願い

●汚れが落ちにくいと感じた場合は、綿棒に少し水をふくませて掃除して、その後乾いた綿棒で拭いてください。

●水以外（アルコール、シンナー、洗剤など）は絶対使用しないでください。（レンズを傷める原因になります。）

●掃除後は必ず、センサーカバーを取り付けてください。

●脱臭フィルターの交換（約1年に1回程度）
集じんフィルターの交換（約2年に1回程度）

使用環境により変わりますが、1日にたばこ15本を吸った場合の目安です。
〔JEM規格（日本電機工業会規格）による〕

■交換時期

脱臭フィルター

●においがとれにくくなったとき
●脱臭フィルター交換サインが点灯したとき
●または、点灯しなくても1年以上経ったとき

集じんフィルター

●煙やほこりがとれにくくなったとき
●2年以上経ったとき

■交換のしかた

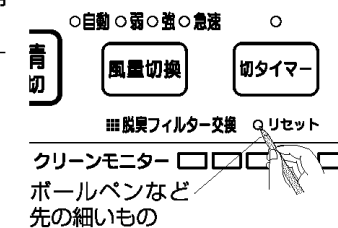
●15ページに従って交換してください。

●脱臭フィルターの交換時にはリセットスイッチを押してください。

脱臭フィルター交換サイン点灯時‥リセットスイッチを約3秒押し続けると消灯し、リセット完了です。

脱臭フィルター交換サイン消灯時‥リセットスイッチを約3秒押し続けると一旦点灯（約1秒）し、リセット完了です。

お願い

リセットスイッチは新しいフィルターと交換するとき以外は押さないでください。

●使用時間が自動的に積算され、脱臭フィルターの交換時期に達すると「脱臭フィルター交換サイン」でお知らせします。リセットスイッチを押すとこの積算を新たに始めます。
電源プラグを抜いても、積算は記憶されています。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

	現　象	点検のポイント	参照ページ
暖房	**暖房スイッチを押しても運転しない** （運転／燃焼ランプが緑色に点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーがきれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。	16 – – 22
暖房	**点火しない** （運転／燃焼ランプが赤色に点灯しない）	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスコード）に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。	18 19 ※1
暖房	**使用中に消火する**	●エアフィルターにほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか。） ●温風吹出し口がふさがれていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。	30 16 ※1
暖房	**よく暖まらない**	●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は、全開になっていますか。 ●機器前方100cm以内に物が置いてありませんか。	20 – 18 16
暖房	**ガス臭い**	●ガスコードの接続は確実にされていますか。 ●ガスコードがいたんでいませんか。	17 17
空気清浄	**空清スイッチを押しても運転しない** （クリーンモニターサインが緑色に点灯しない。ファンが回らない。）	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーがきれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●吸気グリルが外れていませんか。	16 – – 31
空気清浄	**クリーンモニターサインが「赤色」のまま変わらない**	●空気が汚れていませんか。 ●室外の汚れた空気が侵入していませんか。 ●感度切換スイッチが「H」になっていませんか。 「L」に切り換える。	28 – 28
空気清浄	**たばこを吸ってもクリーンモニターサインが「赤色」にならない。**	●設置場所を変える。または「急速」運転にする。 ●適用床面積以上の部屋に設置していませんか。 ●ダストセンサーが汚れていませんか。 ●感度切換スイッチが「L」になっていませんか。 「H」に切り換える。	7、27 39 32 28
空気清浄	**においや煙がとれにくい**	●フィルターが汚れていませんか。 （フィルターを掃除する。それでも変わらないときは、新しいフィルターと交換する。）	31、32

※1　お近くのガス事業者に連絡してください。

こんなときは故障ではありません

現　象	原因と対策
シーズン始めや、長期間運転しなかった後、ガスコードを脱着した後になかなか点火しない。	点火（運転／燃焼ランプが赤色に点灯）するまで運転操作をくり返します。（ガスコード内に空気が残っているためです。）
初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、煙やにおいがでる。	機器内部の部品などに付着している油やホコリが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや、停止した後「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したときに、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、停止後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒してから自動的に点火します。
おはようタイマー運転操作をしたのに停止する。	おはようタイマー運転をした場合、1時間たつと自動的に停止します。再度運転操作をしてください。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度運転操作をしてください。

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社へご連絡ください。

⚠警告

絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと火災・感電などの原因になります。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。使用中に、機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。(暖房、空気清浄同時運転中に暖房又は空気清浄のどちらの安全装置が作動しても両方停止します。エラーを解除する場合は暖房スイッチ、又は空清スイッチを押してください。)

●お部屋の換気不足で不完全燃焼防止装置が作動した後、じゅうぶんにお部屋の換気をせずに再運転しますと、「11点滅」「12点滅」「14点滅」などを表示して運転をしない場合があります。じゅうぶんにお部屋の換気を行った後、再運転してください。

安全装置作動時の表示(表示部と運転/燃焼ランプ)	安全装置	働き	原因	処置方法
12 (12点滅) 運転/燃焼 (赤色点滅)	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め運転を停止します。	しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルターが詰まっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
	立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えてしまったとき、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開ききりなかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再運転してください。
11 (11点滅) 運転/燃焼 (赤色点滅)		点火時、バーナーに着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開ききりなかったときなどにおこります。	
03 (03点滅) 運転/燃焼 (赤色点滅)	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め運転を停止します。	点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたときなどにおこります。	機器を起こした後、再運転してください。
14 又は 15 (14点滅) (15点滅) 運転/燃焼 (赤色点滅)	過熱防止装置 (サーミスター)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターが、ほこり詰まりしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく(5~6分)してから再運転してください。(電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。)
14 (14点滅) 14点滅時はフィルターサイン点滅	過熱防止装置 (温度ヒューズ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターや、温風吹出し口がふさがれたときなどにおこります。	修理が必要です。**お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社へご連絡ください。**
	逆火安全装置 (温度スイッチ)	バーナーが異常燃焼(逆火燃焼)したときに、ガスを止め運転を停止します。		しばらく(5~6分)してから再運転してください。再度逆火安全装置が働く場合は、**お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社へご連絡ください。**
(消灯) 運転/燃焼 ○ (消灯)	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。**お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社へご連絡ください。**
停電時 (消灯) 運転/燃焼 ○ (消灯) 再通電 00 (00点滅) 運転/燃焼 (赤色点滅)	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	停電により停止した。	通電したら再運転してください。
05 (05点滅) 運転/燃焼 (赤色点滅)	吸気グリル外れ検知装置	吸気グリルが外れている場合、運転を開始しません。	吸気グリルが外れている。	吸気グリルを正しく取り付けた後、再運転してください。

●このほかの表示が出たときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社にご連絡ください。

●安全装置が作動したあと、点検して再運転しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社にご連絡ください。

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しない場合）

⚠注意

必ず行う

●ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取り外してください。

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

●各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
●特にガス接続口やガスコードには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
●湿気やほこりの少ないところに保管してください。
●お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。
●ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

33・34ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

⚠注意

禁止

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
(1) 品名…空気清浄ファンヒーター
(2) 品番…本体左側面に貼付してあります。

（例）
(N)140-8053
大阪ガス株式会社
21-080-12-00059
3年間保証　取付年月日　年　月　日

(3) 現象（35ページの表示内容など、できるだけくわしく）
(4) お名前・ご住所・電話番号・道順（できるだけくわしく）

●転居されるとき

⚠警告

連絡する

ガスには都市ガス13種類およびＬＰガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

この機器には保証書がついています。
●保証期間中は
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので大切に保管してください。
●保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後7年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

●点検整備のおすすめ（有料）

●長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。
●「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご用命ください。（有料）
●「点検整備」の内容は、下記の通りです。
①機能部品の点検、確認
②掃除整備

仕様／別売品

●仕様

暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

項目＼種別		140-8053型	
		都市ガス 13A	LPガス
ガス消費量	定格運転	3.49～0.70kW（3000～600kcal／h）	3.49～0.99kW（0.25～0.07kg／h）
	能力切換運転	2.33～0.70kW（2000～600kcal／h）	2.33～0.99kW（0.167～0.07kg／h）
暖房の目やす		木造9畳まで　コンクリート12畳まで	
空清適用床面積(50/60Hz)		10畳まで	
空清風量 (m³/分)		急速2.5　強1.8　中1.4　弱0.7	
外形寸法 (mm)（高さ×幅×奥行）		565×406×175（ベース262）	
質量 (kg)		11.5	
電気消費量(50/60Hz)(W)		31/30W（暖房16/15W　空清18/18W）（通電時約3/3W）	
接続	ガス	ガスコード	
	電気	AC100V、50／60Hz（電源コード長さ2.0m）	
燃焼方式		ブンゼン燃焼式	
給排気方式		開放式	
放熱方式		強制対流式	
点火方式		連続放電ダイレクト着火方式	
安全装置		○立消え安全装置　○転倒時ガス遮断装置　○過電流防止装置（電流ヒューズ） ○不完全燃焼防止装置（熱電対方式） ○過熱防止装置（温度ヒューズ、サーミスター） ○停電時安全装置　○逆火安全装置（温度スイッチ）　○吸気グリル外れ検知装置	
型式名		RC-361TAC-1	RC-361TAC-2

●別売品

お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスでお求めください。

交換フィルター	品名
脱臭フィルター	148-1006
集じんフィルター	148-1005

寸法図

単位：mm